

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	平成25年度 第1回武蔵村山市公民館運営審議会
開 催 日 時	平成25年5月16日（木） 午後2時から午後3時30分
開 催 場 所	さくらホール（市民会館）会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：鴻田委員長、野崎副委員長、小川（榮）委員、椎野委員、 高橋委員、本村委員、小川（香）委員、山本委員 事務局：生涯学習スポーツ課長、生涯学習グループ主査・主事 欠席者：齋藤委員、安田委員
議 題	議題1：平成26年度公民館講座について
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	議題1について：継続審議とする
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。）	<p>報告事項1 平成24年度公民館講座実施報告について 報告事項1について、事務局より会議資料に沿って説明。</p> <p>（委員）リーダー研修会について事務事業等評価調書をもとに説明をお願いしたい。</p> <p>（事務局）リーダー研修会については、評価調書に記載されているとおり、廃止にすることが妥当であると評価された。平成25年度については予算化もしているの、実施はするが平成26年度については本会議で議論をしていきたい。詳しくは、議題1の方で取り上げていただきたいと思う。</p> <p>（委員）シルバー教室「認知症について学ぼう」について出席した。内容はよかったが講師が自主的に行っているサークルの紹介のようにも思えたがそこに関してはどう感じているのか。</p> <p>（事務局）市内で活躍されている講師を探すと、自主的にサークル活動を行っている方が多い。また、公民館講座は数回と少ない回数で行っているの、公民館講座で体験したことを続けていく場所がない。このような理由から講師が自主的に行っているサークル活動を紹介して今後も継続してもらうことは生涯学習の観点からも推奨はしている部分である。</p> <p>（委員）軽運動講座についてだが、今後総合体育館で指導されている人を講師として採用することはあるのか。</p> <p>（事務局）今のところ考えてはいない。今回はシルバー向けの講座であったため、自宅でできる運動というのをコンセプトに講座を行った。総合体育館のように設備の整った場所で活躍されている方を紹介すると市民の方はハードルが高くなってしまいかと考えた。このような理由から今回の講師を採用した。また、市民向けの講座で総合体育館の講師を呼んで大きく動く運動講座を展開していくことも考えられる。</p> <p>（委員）平成24年度は全体的に申込者数が少ないイメージがあるが、広報活動はどのように行ったのか。</p> <p>（事務局）基本的には、市報に掲載し、ホームページへの掲載、市内公共施設におけるチラシ配布等を行った。</p> <p>（委員）自分でも市報は見えていたが、なかなか目に止まるものが少なかった。もう少し目立つように広報活動を上手に行っていただき</p>

たい。

(事務局) 関係機関の会議での広報も一度行ったが、急なことでもあり今回はうまく活用できなかった。

(委員) 委員が所属している団体での広報活動も可能なので、公民館運営審議会委員をうまく利用していただくのも一つの手段ではあると思う。

報告事項2 平成25年度公民館講座実施予定について

報告事項2について、事務局より会議資料に沿って説明。

(委員) おやじの料理教室の定員が少ないように思うが何か理由があるのか。

(事務局) 多くの方に参加していただきたい気持ちはあるのだが、施設の関係や内容の関連上8名となっている。これ以上人を増やすと手が余ってしまう人がいる。

(委員) 家庭で料理を作っていただくことを考えた場合には調味料等の量から自分たちでやっていただくのがベストでないか。その結果各々が別の味になってから学ぶという手段でやるのか。

(事務局) 平成24年度に行ったときには、対象が小学生であったので講師がすべて調味料等の支度をしてくださった。まだ講師と相談をしていないためどちらになるのかわからない。

(委員) 普段料理をしない方がキッチンに立つということは危険が隣り合わせである。以前、小学校の家庭科で授業をしたことがあるが、塩と砂糖がわからない子がいたり、酢と洗剤がわからなかったりする子がいた。今回は高齢者が対象ではあるが、間違っではいけない部分なので危険性を排除する観点からすれば講師が用意して内容を口答で説明する方がよいかと思う。

(委員) 広報の内容でリーダー研修会の講師の肩書を書いた方がよいのではないか。知っている人は団体名でわかるが、不特定多数の方は知らないことなのでボーイスカウト等の名称があれば記入願いたい。

(事務局) 今後の講座に活かしたい。

議題1 平成26年度公民館講座について

議題1について、事務局より会議資料に沿って説明。

(委員) 里山の自然に触れる等の講座をリーダー研修会に取り入れてみてはどうか。里山でボランティア活動を通して学ぶことはこの地域特有のものではないか。

(委員) 里山が主体となってやっている事業もあるのでバッティングしないようにしなければいけない。

(事務局) そのとおりである。二つの意見を参考にしていきたい。

(委員長) 百人一首大会だが、村山郷土かるたを取り入れることはできないのか。

(事務局) 今のところ考えていない。

(委員長) せっきくの郷土かるたなので日本文化に触れること武蔵村山を知る為に取り入れてほしい。

(委員) 小学3年生以下くらいの方を対象に大会の一部として取り入れてほしい。

(委員) 郷土かるたを百人一首大会の一部に取り入れるのは道がそれてしまうのかと思う。しかし、市民講座等の中で取り入れて行くことは必要であると思う。

	(事務局) 参考にしていきたい。 次回の会議日程について 委員の日程調整の結果、8月28日(水)の予定とする。
--	---

会議の公開・ 非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由 傍聴者： 0 人 ()
-----------------	---

会議録の開示・ 非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等：)
------------------	---

庶務担当課	教育委員会 教育部 生涯学習スポーツ課 (内線：652)
-------	------------------------------

(日本工業規格A列4番)